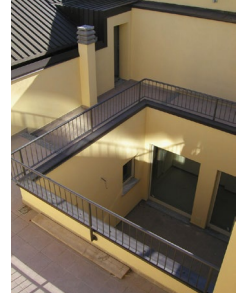
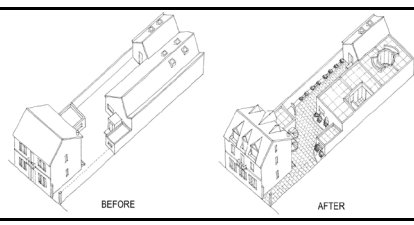
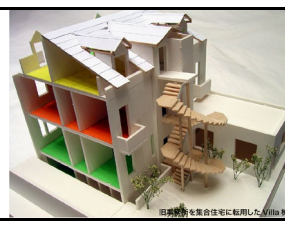


■After		マフッチの集合住宅				
建築名称 下段: 英語名		Casa via Maffucci 建築URL				
建築用途		大分類 住居施設	小分類 集合住宅			
設計者		Anri.A.Azuma+柳沢伸也+柳沢陽子				
所在地		イタリア、ミラノ Google Map				
改修年		2004年	元建築の竣工年	1920年代		
建築規模 構造・階数・面積		Villa (6戸): RC造3階地下1階、Loft (4戸): S造地上1階ロフト付				After 小屋裏を1m持ち上げて3階建てに増築した様子
掲載書誌						
賞・選定						撮影者提供者 撮影: 柳沢伸也 (2005年)
主な関連法規、条例、助成金 等		歴史的な中心市街地における外観規制				概要after ミラノの歴史的な中心市街地で、厳しい規制の下、同一敷地内に残された2つの空きビルを集合住宅10戸へと転用したプロジェクト
関連組織 等						
資料等		資料のURL				
■Before		事務所 & 倉庫				概要before 戦前、ロンバルディア地方に多く建てられた倉庫付きの2階建てオフィスビル。大通りに面して2階建て事務所ビル、奥に駐車場と工場が配置。
建築名称						
建築用途		大分類 物流施設	小分類 事務所+倉庫			
■写真 Before 長年空きビルとなっていた改修前の状況		After 旧事務所ビルの中庭側に階段とエレベーターを増築		After 平屋の倉庫には2つの中庭を挿入し住戸の採光を確保		
						
撮影者提供者 撮影: 柳沢伸也 (2003年)		撮影者提供者 撮影: 柳沢伸也 (2005年)		撮影者提供者 撮影: 柳沢伸也 (2005年)		
■関連タグ/リノベーションキーワード		増築、スケルトン、補強、復原、海外				
■リノベーション内容		イタリア人建築家との共同設計で、同一敷地内の2つの空きビルを集合住宅10戸へと転用したプロジェクト。敷地はミラノの歴史的な中心市街地で、厳しい外観保存規制のある地区。かつての平屋の大きな倉庫に、2つの中庭を挿入し4つの住戸に分割。各住戸には中庭からの採光と通風を確保し、高い天井を利用してロフトを設置した。 一方、かつての事務所ビルには外階段とEVを増築し、小屋裏を1m持ち上げて階を一つ増やして3階建てにし、住戸を6戸確保した。大通りに面した旧事務所ビルは、塗り替えられた外壁を竣工当時の色彩に戻すよう行政指導されたため、入念に外壁塗装の調査を行い、ポレンタジャッロという市街地特有の色彩に復原した。2棟に囲まれた広場は、植栽やベンチが設置され、居住者が集うコミュニケーション広場として機能している。				
■備考		  				
■作成者 氏名/所属		柳沢伸也/JIA再生部会		作成協力者	整理番号 No. 219	